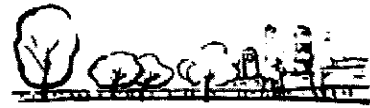




落四の教育

学校便り 令和2年7・8月



新宿区立落合第四小学校
<http://www.shinjuku.ed.jp/es-ochiai4/>

通常登校が始まりました

副校長 千葉 潤子

梅雨明けが待ち遠しい季節となりました。校内の花壇には、植えた苗が芽を出し、葉をつかせ始めました。紫陽花の花も咲いています。樹木も緑が生い茂り、豊かに育ってきています。

6月の分散登校を終え、やっと通常登校となり、子供たちは、長い休校生活から、解放され、学校は始まったものの、学級の約半数の仲間と学習や生活を続けてきました。早く皆と会いたいという子供たちの気持ちが全学級でいっぱい4週間でした。

これからが、学級の本格的な再開です。今まで経験した事もない学校の生活様式(感染症予防対策)の中で、可能な限りできる学習の工夫をしながら健康安全第一に子供たちとすすめてまいります。あわせて楽しい学校生活になるよう努力してまいります。スタートの日は、久々の全校朝会を放送で行いました。始業式もままならなかったので転出と転入の職員及び転入児童の紹介もありました。また、新6年生の代表児童が立派なスピーチを全校に届けました。そして4か月ぶりの全校での中休みも始まりました。各学年、元気にスタートすることができました。中休みの後半は、手洗いタイムを設定しています。子どもたちは大勢になっても譲り合いながら、混乱なく次の時間の準備にスムーズに動いていました。ご家庭の皆様には、毎日の健康観察や検温等、ご協力ありがとうございます。感染防止のため、続けてまいりますので、よろしく願いいたします。

また、地域協働学校運営委員会もスタートしました。6月末より第1回目として、委員の皆様とも改めて顔合わせを行うことができました。

何といたってもこれからの季節は熱中症対策が必要となります。状況や場面に応じてマスクの着脱についても日頃から注意啓発をしていきます。ご家庭でも水筒の準備等、ご協力引き続きよろしく願いいたします。

※当面の間、放課後の忘れ物へのご来校は感染症防止対策のため、ご遠慮願います。ご心配な場合は、学校へ電話でご相談ください。ご協力お願いいたします。

新型コロナウイルス対策のため、今年度は体育の水泳指導、夏季水泳指導、離任式、8月25日の引き取り訓練は中止となりました。

7・8月の行事予定

日	曜	行事予定
1	水	安全指導 身体計測(6) 特別時程短縮5時間授業(13:45下校) 7/10(金)まで
2	木	個人面談③ 身体計測(5)
3	金	個人面談④ 身体計測(4)
4	土	
5	日	都知事選挙
6	月	1年生5時間授業開始 身体計測(3) 5時間授業
7	火	身体計測(2-2、2-3)
8	水	
9	木	個人面談⑤ 身体計測(2-1、1年)
10	金	視力検査(6) 特別時程短縮終
11	土	
12	日	
13	月	放送朝会 視力検査(5) 5時間授業(14:15下校)
14	火	6時間授業(15:05下校) 視力検査(4)
15	水	視力検査(3)
16	木	5時間授業(14:15下校) 視力検査(2-2、2-3) 避難訓練
17	金	食育の日 6時間授業(15:05下校) 視力検査(2-1、1年)
18	土	
19	日	
20	月	放送朝会 委員会 聴力検査(5)
21	火	6時間授業(15:05下校) 聴力検査(3)
22	水	聴力検査(2-2、2-3)
23	木	海の日(海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う日)
24	金	スポーツの日(スポーツを楽しみ、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力ある社会の実現を願う日)
25	土	
26	日	
27	月	放送朝会 5時間授業(14:15下校) 聴力検査(2-1、1年)
28	火	6時間授業(15:05下校)
29	水	
30	木	6時間授業(15:05下校) 地域協働学校運営委員会
31	金	水道キャラバン(4) 6時間授業(15:05下校)
1	土	
2	日	
3	月	5時間授業(14:15下校)
4	火	5時間授業(14:15下校)
5	水	
6	木	5時間授業(14:15下校)
7	金	給食終 終業式 4時間授業(13:15下校)

新しい学校生活様式と熱中症と感染症を 予防のためのマスクのやくそくについて

生活指導主任 川上 るり子

一斉登校がはじまり、子供たちの元気な姿が学校にもどりました。

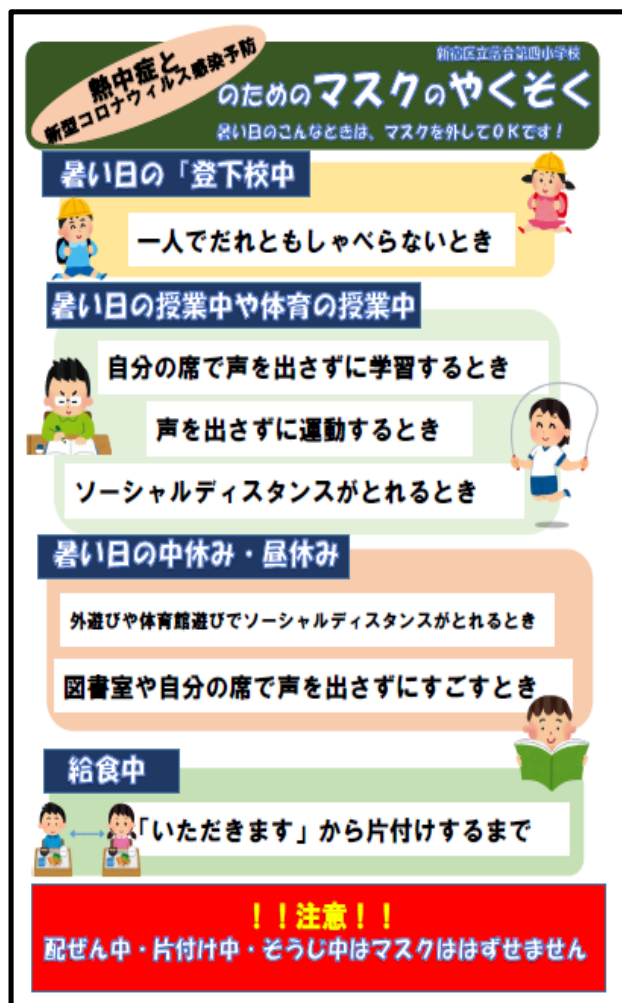
コロナ禍で始まった学校生活。「新しい学校生活様式」を意識して子供たちも、わたし達教職員も毎日過ごしています。どうすれば感染を予防しつつ楽しく学校生活を送れるか子供たちは自分自身で考え判断し学校生活を送れるようになってきました。

さて、これから暑さが本格的になる季節に向かい熱中症になるリスクが高まってきます。マスクを着けていると熱が体外に出にくくなり、体内温度が上昇しやすくなります。また、口の中が湿っているため、のどの渇きを感じにくく、自覚がないうちに脱水状態になりやすいと言われています。

そこで、落四小では「熱中症と新型コロナウイルス感染予防のためのマスクのやくそく」を作りました。

- ・登下校中、一人で誰ともしゃべらない時
- ・体育の授業中でしゃべらずにソーシャルディスタンスが保てる時
- ・授業中、声を出さずに学習するとき

などの場合はマスクをはずしてもよいと子供たちにも声をかけています。マスクをする時、しない時のメリハリをつけ、さらに「学校の新しい生活様式」に基づき、感染症の予防と熱中症の予防に努めていきたいと思えます。ご家庭でも暑い日のマスクについて話題にして頂けると幸いです。



今年度の研究について

研究主任 梅澤 美紀

今年度、本校では「協働的な学びを通して自己の考えを深め、広げる児童の育成」を主題にして校内研究を進めています。2020年より全面実施となった新学習指導要領では、教師が授業を工夫し、改善していくために「主体的・対話的で深い学び」を実現させるように視点が示されています。その中の「対話的な学び」では、「子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考えを手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める『対話的な学び』を実現する。」とあります。その内容例として以下のようなものが挙げられています。

【例】

- ①実社会で働く人々が連携・協働して社会に見られる課題を解決している姿を調べたり、実社会の人々の話を聞いたりすることで自らの考えを広める
- ②あらかじめ個人で考えたことを、意見交換したり、議論したり、することで新たな考え方に気が付いたり、自分の考えをより妥当なものとしたりする
- ③子供同士の対話に加え、子供と教員、子供と地域の人、本を通して本の作者などとの対話を図る

文部科学省：「新しい学習指導要領の考え方」より

②に関して、今は子供たちが面と向かい合って話し合う活動がしにくい状況にありますが、対面しない意見交換・議論の方法をとったり、子供たちが自分の考えをしっかりとった上で友達の考えを受け入れ、自分の考えを広げたり深めたりすることができるようにするために、校内研究を通して授業の工夫・改善を図っていきます。また、①、③に関しては、多様な人から話を聞く、対話するという面で、ご家庭の協力が不可欠です。どうぞご協力をお願いいたします。